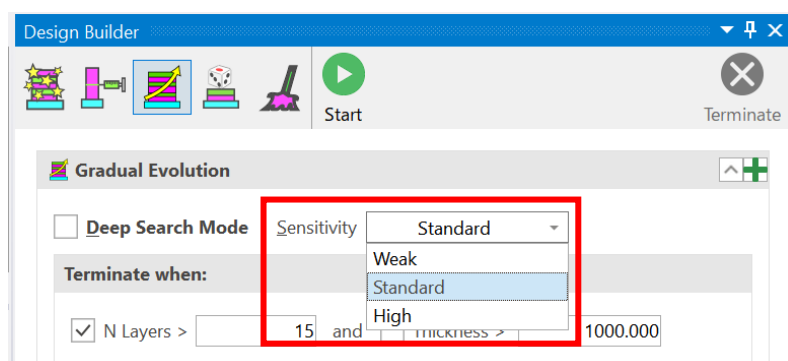


Needle 法、Gradual Evolution 法の Sensitivity



Needle の感度(Sensitivity)は、ニードルの変化をどの程度早く終了させるかを制御します。

ニードル最適化(Needle Optimization)または漸化的進化手順(Gradual Evolution)の過程で、メリット関数値が大幅に改善されずに挿入される薄いレイヤーが多すぎる場合、このオプションを使用してニードル感度のレベルを下げるすることができます。

多くの場合、これにより薄い層の挿入が多すぎるものが防止され、計算速度が向上します。

[ケイワン補足]

薄い層が入っても収束精度を向上させたい場合は **High** に設定し、収束精度が下がっても薄い層を減らしたい場合は **Weak** を選択してください。

High 設定の場合は層数が増加し、**Weak** の場合は層数が少なくなります。

なお、収束精度はターゲットのポイントを増やす（波長間隔を狭くする）ことでも向上しますので、そのほうが効果的な場合もあります。